【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スモールコンセッションの推進 / グリーン社会の実現 / その他(

横河ブリッジ・パシフィックコンサルタンツ・キューコーリース

民間資金による常設足場の設置

【対象施設】 道路 「橋梁」 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他(

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他(

・跨線橋の点検・維持管理が可能な常設足場を民間資金を活用して設置し、鉄道事業者への委託を回避し自治体が主体的に実施できる仕組みを提供する。

## ①提案によって解決することができる課題のイメージ

- ・跨線橋の定期点検、補修工事は、鉄道事業者に委託することを回避し、常設足場上から直営で実施することができ、協議時間や委託費用を節約することができる。
- ・常に足場がある状態のため、橋梁に何らかのトラブルが生じた場合でも、すぐに対応が可能であり、事故リスクの軽減が図れる。
- ・橋梁主構造を塩害や紫外線等から保護できるため、鋼部材の劣化やコンクリート劣化を延命化できる。
- ・初期コストの負担増を避けるため、リース契約等を活用し、毎年定額の支払いにできる。 リース契約中は橋梁点検や補修に関わる技術的サポートを付帯できる。

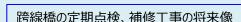
## ②提案内容

跨線橋の定期点検、補修工事の課題

道路橋管理者



- ・多大な協議や調整 · 点検業務委託契約
- ・高額な委託費



道路橋管理者

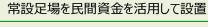


鉄道事業者



- ・多大な協議や調整が不要
- ・点検業務委託契約は不要
- ・高額な委託費 →直営で安価に

跨線橋の定期点検、補修工事の解決方法





リース会社

補助制度の活用 ※2:技術サポート

鉄道事業者

※1: 道路メンテナンス

サービスの付加も可能 (提携コンサルタントによる)



常設足場メーカー 橋梁長寿命化対策製品



## 【先進性】

- ・道路構造物に付属設備を民間資金を活用したリースによるスキー ムはこれまで無い。
- 初期投資の資金調達が困難な自治体で有効な手段である。

# 【有効性】

- ・協議が減り、かつ自主的に点検・維持管理ができるようになり、職 員の労務負担軽減と委託費の削減が可能。
- ・設備導入にあたりイニシャルコストを抑えることが可能。
- ・橋梁の補修頻度を少なくでき、維持管理費を抑えることが可能。

#### 【汎用性】

・跨線橋を管理している自治体の多くは、同様の課題を抱えている。 本モデルは多くの跨線橋で採用できるため、汎用性が高い。

: 株式会社横河ブリッジ 担当者: 永田 考 担当部署:製品エンジニアリング部 連絡先(電話番号): 047-437-7999 メールアドレス: k.nagata@yokogawa-bridge.co.jp